

令和8年3月18日

各都道府県高体連バドミントン専門部委員長 様

(公財) 全国高体連バドミントン専門部
部 長 菊 地 亨

スコアリングが15点制へ変更された場合の全国高体連バドミントン専門部の対応について

日頃より当専門部の活動にご理解とご協力賜り感謝申し上げます。

3月8日付で日本バドミントン協会より発出された「タイムクロック制」と「15×3制」の扱いについての文書により通知のありました内容について、全国高体連バドミントン専門部で検討した結果、BWF総会で15点制が決定された場合は下記の通り進めることといたしましたのでご連絡いたします。

記

1. 令和8年4月下旬に導入となった場合は令和8年7月の全国高校総体（和歌山県開催）から実施する。
※和歌山 IH 前に実施されるブロック大会は15点制での準備を進めていただきます。
2. 令和8年8月上旬に導入になった場合は令和9年3月の全国選抜大会（三重県開催）から実施する。
※三重全国選抜大会前に実施されるブロック予選会は15点制での準備を進めていただきます。

【担当】

(公財) 全国高体連バドミントン専門部
副 部 長 越 田 芳 成
kosida-yosinari@ed.pref.toyama.jp